

『第2次半田市立半田病院改革プラン』：半田病院将来計画の目指す将来の姿を実現するための具体的取り組み

平成26年度点検評価 ダイジェスト

目標達成度	評価	達成度%
優秀レベル	A+	101~
	A	95~100
	A-	89~94
及第点レベル	B+	83~88
	B	77~82
	B-	71~76
要努力レベル	C+	65~70
	C	59~64
	C-	50~58
落第レベル	D	~49

全体評価：
及第点B+

基本方針Ⅰ

地域の基幹病院として、救急医療・災害医療・先進的医療を含む、質の高い急性期医療の提供に努めます。

◆将来の姿 -24時間365日眠らない病院-

- 災害拠点病院としてのリーダーシップの発揮と連携体制の構築
- 地域がん診療連携拠点病院の国指定と相談窓口の設置
- ドクターカーの運用時間の延長

- 救命救急センターへの救急専属医師の増員等が未達成
- 他職種との情報共有やがん専門薬剤師の増員等の充実が望まれる

評価：
及第点B+

評価：
及第点B+

基本方針Ⅱ

医療安全の徹底を図り、適切な医療を提供します。

◆将来の姿 -医療事故ゼロの病院-

- 医療安全マニュアルの適切な整備と習熟度調査や研修などの取組み
- 患者満足度での高評価

- 医師からのセーフティレポートの報告数について進展が見られない
- 看護助手等についての夜間対応が未達成

基本方針Ⅳ

病院経営の健全化に努め、安定・継続的に医療サービスを提供します。

◆将来の姿 -安定した健全経営の病院-

- 地域がん診療連携拠点病院の指定による経営面での期待
- 日本医療機能評価機構病院機能評価の高評価での更新認定
- ミッション、ビジョンの明確化

- 診療報酬の算定漏れ、誤請求の防止に関する目標の未達成
- 経営改善の手法も板についてきたが、新病院へ向けたさらなる抜本的な経営改善が望まれる

評価：
及第点B+

評価：
優秀A-

基本方針Ⅲ

地域の医療機関、介護施設等との密接な連携を図り、地域完結型医療を推進します。

◆将来の姿 -地域の医療をつなぐ病院-

- 半田市医師会との医療情報ネットワークの構築
- 地域課題を看護連携会議や医療連携会議等を通じて共有する努力と成果

- 地域連携の必要性が理解され、浸透するよう相互理解を深める必要がある
- 開放病床の更なる活用が望まれる

共通重点項目

- 神経内科医の赴任
- 新病院構想策定へ向けて事業化がなされた

- 人材確保のための具体的方策の立案
- 努力はみられるが、情報発信に関するさらなる工夫が必要

評価：
及第点B